

— 開発途上国、そして日本のために —

寄附で 世界を つなぐ。



SDGs 達成への 貢献

JICAが目指す、開発途上国が抱える開発課題の解決に向けた取り組みを、寄附によってさらに拡大していきます。



社会課題に取り組む 若者の活動支援

開発途上国の最前線や帰国後に国内で活動するJICA海外協力隊員とそのOB・OGの活動を寄附を活用して支援します。



日本国内の 地域づくりへの貢献

外国人材の適正な受入れや共生社会の実現に向けて、寄附を活用し、多様性に富んだ活力ある地域づくりを促進します。

JICAとは

ジャイカ

国際協力機構（JICA）は、日本の政府開発援助（ODA）の実施機関です。世界有数の包括的な開発援助機関として、技術協力、有償資金協力、無償資金協力、市民参加、海外協力隊、国際緊急援助などの幅広いスキームを活用し、開発途上国に寄り添った協力を行っています。

ビジョン

信頼で世界をつなぐ

活動拠点

国内15拠点、海外96拠点

※2022年度

協力対象国

139カ国・地域

※2022年度

JICAは、ODA事業を通じて蓄積した現地の情報や豊富なネットワークを生かし、開発途上国への海外展開を検討される企業の皆様をお手伝いする連携メニューや、ボランティア活動を通じた人材育成の機会などを提供しています。

寄附のご案内

※「開発課題の取り組み」および「多文化共生・外国人材」については「JICAの事業全般」にメニューを統合いたしました。

いただいた寄附は、世界中の開発途上国での取り組み拡大や海外協力隊を応援する活動等に活用させていただきます。

世界の人びとのための JICA基金

NGOなどの日本の市民の皆様による国際協力活動を支援します。

※ 開発課題の取り組み

開発途上国の開発課題の解決に向けた取り組みを拡大します。
(例) 小学校の衛生施設設置、井戸の建設、難民キャンプへの物資提供など

JICA海外協力隊 応援基金

JICA海外協力隊の活動支援、帰国後のOB・OGの社会課題解決への取り組みの支援などに活用します。

※ 多文化共生・外国人材

開発途上国での経験・知見・人材ネットワークを活用した、日本の多文化共生社会の実現や外国人材の適正な受入れに貢献します。

緊急支援

自然災害の被災地や紛争影響地域への物資支援などに活用します。
※時限的な立ち上げを予定しております。

JICAの事業全般

使い道を限定せずJICA事業全般に活用します。

※上記メニューに加えて、一定規模以上のご寄附については使途を個別にご相談させていただく特定寄附も受け付けております。

JICA寄附金サイト



<https://www.jica.go.jp/activities/schemes/partner/private/kifu/index.html>

過去の事例

バングラデシュの小学校での 手洗い啓発活動に活用



民間企業様よりお預かりした寄附を、バングラデシュの食品衛生プロジェクトで活用。正しい衛生知識の理解のための教材を小学生児童に提供し、衛生観念向上のためのプログラムを実施するために教員への研修を実施しました。バングラデシュの子どもたちの衛生環境・衛生習慣の向上に貢献しています。



お問い合わせ

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-4-1 竹橋合同ビル
独立行政法人国際協力機構 (JICA) 国内事業部市民参加推進課
メールアドレス: jicata-kifu1@jica.go.jp

メールアドレス→



0800-100-5931

受付時間

平日10:00~12:30、13:30~17:00